

桜を見る会

3つの疑惑

首相出席の集中審議を速やかに

共産党・志位委員長が強調

日本共産党の志位和夫委員長は11月14日、国会内で記者会見し、「桜を見る会」に安倍首相が地元後援会を招待していた問題をめぐり、首相が来年度は中止すると発表したことに触れ「これで幕引きには絶対にならない」と強調し、真相究明のため衆参両院での首相出席の予算委員会集中審議の速やかな開催を求めました。



—3つの疑惑—

- ① 「桜を見る会」を私物化、税金で買収を行った疑惑
- ② 安倍後援会主催の「前夜祭」が収支報告書に記載されていない疑惑
- ③ 官邸内で「推薦枠」があり、また安倍後援会が招待者のとりまとめを行っていたのに「招待者のとりまとめに関与していない」と述べたなど虚偽答弁

志位氏は「疑惑はふくらむ一方だ」と述べ、(左囲みにあるように)3つの疑惑を指摘しました。

志位氏は「この3つの問題は、どれも安倍首相でなければ答えることのできない問題です。とくに虚偽答弁は深刻な問題です。首相が国会で疑惑をただされたらウソで切り抜けることが堂々とまかり通ったら、まともな国会審議ができなくなる。ですから首相が出席した予算委員会の開催がどうしても必要です」と強調しました。

さらに志位氏は「首相が説明を拒否した場合や説明できなかった場合には辞めていただくしかない。このことを野党で共同して強く求めていきたい」と述べました。

歴代最長となる安倍政権の体質について問われた志位氏は「ありとあらゆる『公』のものを私物化してきた政権だ」と指摘。「『森友・加計疑惑』では文科行政を私物化し、安保法制強行では憲法解釈を私物化し、ついに今回の『桜を見る会』の私物化となった。この政権が続くことは日本の民主主義にとって一刻も認めるわけにはいかない。野党が結束して安倍政権に対峙(たいじ)し、打倒に追い込んでいきたい」と語りました。

■テレビなどで話題!! 「桜を見る会」問題の田村副委員長の追及動画をご覧ください→



市民+野党で安倍政権ストップ!!

共産党の田村智子議員の追及を裏付ける証言や事実がマスコミからも次々出ています。「しんぶん赤旗」の新たなスクープもあります。

市民と野党の共同で、モラル崩壊の安倍政権を一刻もはやくやめさせましょう。



参議院議員(東京選挙区選出)
やまぞえ・たく

山添 拓

日本共産党

東京
民報

ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590
2019年11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

桜を見る会

3つの疑惑

首相出席の集中審議を速やかに

共産党・志位委員長が強調

日本共産党の志位和夫委員長は11月14日、国会内で記者会見し、「桜を見る会」に安倍首相が地元後援会を招待していた問題をめぐり、首相が来年度は中止すると発表したことに触れ「これで幕引きには絶対にならない」と強調し、真相究明のため衆参両院での首相出席の予算委員会集中審議の速やかな開催を求めました。



—3つの疑惑—

- ① 「桜を見る会」を私物化、税金で買収を行った疑惑
- ② 安倍後援会主催の「前夜祭」が収支報告書に記載されていない疑惑
- ③ 官邸内で「推薦枠」があり、また安倍後援会が招待者のとりまとめを行っていたのに「招待者のとりまとめに関与していない」と述べたなど虚偽答弁

志位氏は「疑惑はふくらむ一方だ」と述べ、(左囲みにあるように)3つの疑惑を指摘しました。

志位氏は「この3つの問題は、どれも安倍首相でなければ答えることのできない問題です。とくに虚偽答弁は深刻な問題です。首相が国会で疑惑をただされたらウソで切り抜けることが堂々とまかり通ったら、まともな国会審議ができなくなる。ですから首相が出席した予算委員会の開催がどうしても必要です」と強調しました。

さらに志位氏は「首相が説明を拒否した場合や説明できなかった場合には辞めていただくしかない。このことを野党で共同して強く求めていきたい」と述べました。

歴代最長となる安倍政権の体質について問われた志位氏は「ありとあらゆる『公』のものを私物化してきた政権だ」と指摘。「『森友・加計疑惑』では文科行政を私物化し、安保法制強行では憲法解釈を私物化し、ついに今回の『桜を見る会』の私物化となった。この政権が続くことは日本の民主主義にとって一刻も認めるわけにはいかない。野党が結束して安倍政権に対峙(たいじ)し、打倒に追い込んでいきたい」と語りました。

■テレビなどで話題!! 「桜を見る会」問題の田村副委員長の追及動画をご覧ください→



市民+野党で安倍政権ストップ!!



参議院議員(東京選挙区選出)

やまぞえ・たく

山添 拓

東京
民報

ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590
2019年11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党